

Landscape material by Wrought Iron.

見出し

弊社では、ロートアイアン商品を中国の自社工場で製作して、防錆加工や寸法精度に徹底管理し、日本で唯一、鹿島建設本社の建材工法審査会に合格したロートアイアンメーカーでございます。また、デザイン提案、CAD、CG製図、現場打合せ、実寸測量、商品製造(弊社の中国工場にて)、現場納品及び現場施工まで一貫してロートアイアン専門メーカーとして、全国有名なデザイン事務所様、デベロッパー様、ゼネコン様などからご注文を受けており、結婚式場、マンション、商業施設、個人高級住宅など数多く実績をもっております。コストの面や納期の面でも海外自社工場で製作していますので非常に多くのメリットがあります。

ロートアイアン(Wrought Iron)は本来ヨーロッパの文化として発展して来たものです。

鋳鉄、練鉄と訳されていますが、今日の工業化の時代以前にあっては、鉄の製品はすべて手仕事による鍛造によって形が造られてきました。

こうした時代、生活の道具や武器は勿論のこと、すでにヨーロッパでは建築の分野においても手工芸鍛造による装飾エレメントが発達したのです。

現代においてもその基本はもとより手工芸です。工業技術の合理的な生産への活用は当然ですが、デザインの表現と質的な価値を造り出すためにはロートアイアンに対する本質的な理解と熟練した技術がどうしても不可欠です。

手工芸鍛鉄は人類の物作りの原点ですが、中世に生まれ、近世、アールヌーボー、アールデコの時代を経てロートアイアンは、さらに時代の価値観として生命を与え続けているのです。

本物のロートアイアンは炉によって鉄を熱して軟化させ、ハンマーとアンビルその他に色々な治具を使って、手加工で造形します。

ロートアイアンは製造方法と造形の可能性そのものがデザインソースでありこの点が大きな特徴で評価されているところです。

ロートアイアンは鉄材の性質を生かして手作業で形を造るので、造る手先からデザインのヒントが生まれ、それが普遍化して伝統的なデザインエレメントが完成し、受け継がれて來たのです。

実例1

東京新宿駅京王百貨店屋上フェンス 長さ200m

設計・施工：鹿島建設株式会社

取付：INAXシステム

ロートアイアン商材：丸任貿易有限会社

特徴：基本デザインはシンプルなコンセプトであり屋上から飛越し自殺防止のため、フェンスのしのぎ返し部分に棘を加工してあります。カラーは目に刺激が無いハイライトグレー70%ツヤで、静電気塗装した上、さらに手塗りで仕上げています。

ロートアイアンをシンプルなデザインで製作しており、角パイプを主材料として、表面ハンマー叩きイメージに仕上げ、シンプルで更にあたたかみが表現されています。

